

留 学 報 告 書

記入日:2016年02月18日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ジョージア大学 現地言語: 英語
留学期間	2015年08月～2015年12月
留学した時の学年	03年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	03年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2015年12月22日
明治大学卒業予定年	2017年03月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期:8月中旬～12月中旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	35,197人
創立年	1785年

留学費用項目	現地通貨(ドル)	円	備考
授業料	\$ 29,832	3,395,478円	1ドル= 113.98円
宿舍費	\$ 3,320	3,77,882円	
食費	\$ 1,978	2,25,135円	ジョージア大学の meal plan に加入
図書費	\$ 1,200	136,776円	
学用品費	\$ 1,000	113,980円	
教養娯楽費	\$ 1,000	113,980円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		26,620円	形態:明治大学が指摘する保険 プラン③
渡航旅費	\$ 2,200	250,757円	2015年07月に購入
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	\$ 40,530	4,640,608円	

渡航関連

渡航経路: 成田国際空港～ハーツフィールド・ジャクソン・アトランタ国際空港（仁川国際空港経由）

渡航費用

チケットの種類 Economy 往復チケット

往路 _____

復路 _____

合計 _____

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

Expedia

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 _____)

3) 住居を探した方法:

ジョージア大学の指摘

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

キャンパス外により安くて広いアパートがありますが、他国から来た留学生と交流したりスポーツしたりなどを希望しているのであれば、大学の寮に滞在するほうが好ましい。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

特に何も準備しなかったが、ジョージア大学の交換留学生のためのセミナーで、暗くなったらキャンパス内を一人で歩くのは、NGだと説明されて、それをきちんと守りました。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮で無料Wi-fiが流されておりましたので、インターネット利用は、本当に便利で、携帯電話も使わなくて済みました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座を簡単に作ることができます。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

クレジットカード

卒業後の進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

アメリカあるいはヨーロッパの大学院に留学する予定

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。 ジョージタウン大学、又はジョージワシントン大学、又はバリ政治学院の修士課程を目指しております。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。 TOEFL 試験を 100 点以上取れるように頑張りましょう。高い GPA を維持することも勿論のことです。アメリカの場合 GRE という大学院に進学する人が受ける難しい試験を受けなければなりません。また、大学院留学に推薦状が 3 通必要となり、自分のことを個人的に知っている教授からの推薦状が好ましいです。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15単位	<input checked="" type="checkbox"/> 15単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
英語	1. ヨーロッパ研究入門 2. 帝国主義史 3. ヨーロッパ連合 4. 比較政治論・入門 5. 留学生のための基礎アカデミック英語記述
科目設置学部・研究科	公共政策・国際関係学部 (SPIA)、歴史学部
履修期間	2015 年秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が1回 1週間に75分が6回 1週間に50分が3回
担当教授	1. Dr. Benjamin Ehlers 2. Dr. John Short 3. Sarah Hunter 4. Joshua A. Dix 5. Thomas Lavon Smith
授業内容	国際関係学・政治学・経済史・アカデミック英語
試験・課題など	やはりアメリカの大学なので、ほとんどの授業はレポートも試験もありました。ヨーロッパ研究入門だけが期末レポートのみでした。期末試験には、学期の最初から最後までカバーされた内容が出ます。
感想を自由記入	勉強は本当に大変でしたが、自分の希望した学問の勉強ができましたので、とてもよかったと思いました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Transnational Europe		ヨーロッパ研究入門	
科目設置学部・研究科	歴史学部		
履修期間	2015 年秋学期		
単位数	1		
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ゼミ(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1 週間に75分が1回		
担当教授	Dr. Benjamin Ehlers		
授業内容	ヨーロッパと世界との関係		
試験・課題など	期末プロジェクト5枚		
感想を自由記入	ヨーロッパの政治・歴史・美術などに興味がある方にお勧めです。期末プロジェクトのトピックは、世界における欧州の歴史的あるいは政治的な役割及び世界各国と欧州の相互関係に関連します。自分のプロジェクトは、日本の近代化を支えた蘭学やヨーロッパ美術に影響するジャポニズムについてでした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
The Age of Imperialism		帝国主義史	
科目設置学部・研究科	歴史学部		
履修期間	2015 年秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 75 分が2回		
担当教授	Dr. John Short		
授業内容	経済史		
試験・課題など	中間テスト、期末試験、中間レポート(12 枚)、期末レポート(12 枚)		
感想を自由記入	一番内容が難しい授業でしたが、一番好きな授業でした。ディスカッションやレポートが困難で途中で履修を消した学生もたくさんいました。また教科書や読む資料も多かったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
The European Union		ヨーロッパ連合	
科目設置学部・研究科	公共政策・国際関係学部		
履修期間	2015 年秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 75 分が2回		
担当教授	Sarah Hunter		
授業内容	EU の歴史・政治・政策・制度		
試験・課題など	初期試験、中間試験、期末試験、Country レポート(10 枚)		
感想を自由記入	ジョージア大学で 3 年生になってから履修する授業です。試験は、3 回あり、ディスカッションより覚えることが多いです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Comparative Politics		比較政治論・入門	
科目設置学部・研究科	公共政策・国際関係学部		
履修期間	2015 年秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回		
担当教授	Joshua A. Dix		
授業内容	政治学の基本的な知識と共に PoliticalEconomy やテロリズム、グローバル化について		
試験・課題など	中間テスト、期末試験、Country レポート(12 枚)		
感想を自由記入	読む資料が多いです。授業で学んだ比較政治学の理論や学説を実際に使用し、自分の選択する国の政治や社会や安全問題をどのように解決するのかを論じました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Basic Composition for Multilingual Writers		留学生のための基礎アカデミック英語記述	
科目設置学部・研究科	所属学部無し、交換留学生全員共通で受講する。ただし義務ではない。		
履修期間	2015 年秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が2回		
担当教授	Thomas Lavon Smith		
授業内容	アカデミック英語の記述		
試験・課題など	授業内小テスト、期末エッセー		
感想を自由記入	英語の記述力を身につけたい方にお勧めです。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2014年 1月～3月	試験勉強、アルバイト、春休み
4月～7月	明治大学2年春学期
8月～9月	期末試験、夏休み
10月～12月	明治大学での学内選考など
2015年 1月～3月	留学先大学に願書の提出など
4月～7月	留学先からの合格通知の返信、ビザ申請、航空券購入、出発準備など
8月～9月	留学、授業、試験勉強など
10月～12月	留学、試験勉強、アメリカ旅行、帰国など
2016年 1月～3月	留学後、アルバイト、報告書の記入など
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	国際関係学を専門的に学びたいという希望が、この協定留学をしようと思った理由でした。また、将来はアメリカやヨーロッパへの大学院留学を目指しておりますので、専門知識と強い英語力が必要となると考えました。それで、実際どのように必要な知識及び英語力を身に付ければよいのかを考えたところ、やはり協定留学をすることが望ましいのではないかと思いました。したがって、いくつかの理由が重なって、アメリカへの協定留学をすることにしました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	私の場合は toefl の点数がある程度高く、自分の言語力についてもそもそも自信を持っていましたので、特に言語力を向上させる必要はなかったです。ところが、言語力というより、私は授業中にきちんとディスカッションができるかどうかが大切だと思います。アメリカでは、講義中どれほど学生がディスカッションできるかを見て評価する先生がたくさんいるのです。したがって、ディスカッションができるようになるために、参考書をきちんと読んで読んだ内容を考えて予習したり、明治大学の英語での授業に参加したりしておくほうが良い準備になると思います。
この留学先を選んだ理由	この留学先を選んだ理由は、本当に薄いと思います。留学先をどれにしようと思ったとき、ジョージア州・ジョージア大学は、米国南部に在るので、きっと暖かいところだろうと思って選びました。また、ジョージア大学と明治大学は、協定留学を提携したばかりで、当時明治大学から留学に行ってきた先輩の方は、まだいませんでした。だからこそ、面白くて、自分が最初に行った人になると思って、ジョージア大学にしました。
大学・学生の雰囲気	大学は、本当に大きく、キャンパスも広大です。そして、ジョージア大学は米国の最も強い大学フットボールリーグの中の一つでもあります。なので、大きいスタジアムも持っています。キャンパス内の交通サービスとして、バスラインは、11線提供しています。学生たちは、南部だからみんな親しいといえます。そして、キリスト教が結構強い南部ですので、ジョージア大学のほとんどの学生は、神様を信じ、水曜日の夜は、みんなで教会に集まって聖書を読んだり、平和を祈ったりします。また、非常に大きい大学であるため、フラタニティやソリリティの豪華な宿舎がたくさん建てられています。
寮の雰囲気	私は、ほとんどの交換留学生在が住んでいた east campus village に滞在しました。家賃もかなり高かったのですが、バス停や食堂やプールに近いところにあつたので、本当によかったと思います。寮内は、個室であるため、シェアハウスのような感じで、自分の時間を自由に思いきり過ごすことができましたし、広い寝室だったので住み心地もよかったです。同じ east campus village で、違うホールにもし友達が住んでいるのであれば、遊びに行けたり、友達に遊びに来てもらったりもできます。
交友関係	ジョージア大学は、米国中最もパーティする大学ランキング2位です。だから、サークルなどに入らなくても、友達をたくさん作ることができます。また、私はそもそもキリスト教に興味があつたため、意外と簡単に友達ができました。現地の友達も、同じ授業を受けた友達も、教会と一緒に通った友達も、フェイスブックで今でも連絡が絶えません。
困ったこと、大変だったこと	キャンパスから空港までのシャトルの不便さ及び銀行口座が勝手に閉じられたことが本当に辛かったです。空港までのシャトル車は、時間通り走っていますが、料金が高いし、寮まで送ってもらえない、逆に寮まで迎えにきてもらえないので、本当に不便でした。また、学校まで簡単に行ける手段は、そのシャトルしかなかったのです。一方、銀行口座のことですが、ビザが切れそうな時点で、250\$の残高もまだ入っているのに、不法滞在する恐れがあるという理由で、閉じられました。チェックで返金し、そのチェックを郵送で送ってくれたのですが、郵送が届ける日は、もう完全に日本に戻っている日だったので、帰国する前、自分のお金を現金で引き出せるように色々な面倒くさい手続きをさせられて、本当に大変でした。
学習内容・勉強について	国際関係学や歴史学を専攻していました。授業は、全部ディスカッションや読む資料がたくさんありました。私は、自分なりに精一杯授業中ディスカッションについていこうとしましたが、できなかったときもありました。特に、アジアからの交換留学生在は、ほとんどそうだと思いますが、そんな時は、オフィスアワーに行って、先生と前回の授業の内容について話し合ったり、理解できなかった内容などを聞いたりしました。先生たちもみんな優しく、オフィスアワーに行ったときは、授業の内容以外にも、大学院留学の準備について色々話ができて、本当に役に立ちました。

課題・試験について	課題は、読む資料や教科書やレポートなどでした。それに、すべての授業に中間テストがあります。ジョージア大学に留学中書いたレポートの枚数は、40枚ほどでした。ほぼ毎日勉強するようになり、12月の初旬、レポートや試験の勉強で忙しい時期、寝られなかった日々もありました。期末試験は、セミスターの最初から最後まで授業でやった全部が出るという聞いて、落ち着かなかつたのですが、毎日勉強したおかげで、本当の期末試験の時は、よくできました。
大学外の活動について	サークルなどにも入らなかったし、ボランティアにも参加しなかったため、大学外の活動は、何かというよりは、水泳やパーティと教会でした。それでも、友達がたくさんできましたし、体を元気にすることができましたので、楽しかったと思います。
留学を志す人へ	ジョージア大学の町、アセンズは、ハリウッドの映画の舞台になったことがあります。暖かい気候と緑が非常に素敵な町で、2013年の青春映画「The Spectacular Now」の舞台になっています。この映画も本当に高い評価がされていますので、是非ジョージア大学に留学に出る前は、観てみるほうがいいと思います。また、食べ物について心配する人もいますが、心配することはまったくないと思います。美味しい食堂が4つあり、全部バイクで24時間やっている食堂も一つあります。

1週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	自由時間	授業	自由時間	授業	睡眠	睡眠
	自由時間	授業	自由時間	授業	自由時間	自由時間	自由時間
午後	読書	自由時間	勉強	読書	読書	自由時間	水泳
	読書	授業	水泳	授業	勉強	自由時間	勉強
夕刻	自由時間	授業	自由時間	授業	自由時間	勉強	勉強
夜	自由時間	勉強		課外活動	勉強	交流会 (クラブ・ゲーム)	交流会 (クラブ・ゲーム)

